



マーケット・レポート

Weekly Guide 2026.6.22

りそなアセットマネジメントの
YouTubeチャンネルで、
音声付きの解説動画を
ご視聴いただけます！



主要マーケット指標



【出所】ブルームバーグ等の公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

先週は、米・イランの戦闘終結に向けた暫定合意を受け、株式は続伸しました。週間騰落率はS&P500指数が+0.9%、ナスダック総合指数は+2.4%、独DAX指数は+1.4%、日経平均株価は+7.9%で終わりました。10年国債利回りは、米国が前週末比▲3bpの4.46%、ドイツは▲1bpの2.99%に低下する一方、日本は+3bpの2.66%に上昇しました。ドル円は、FOMCを受けて米国の年内利上げ観測が高まり、前週末比1円6銭円安・ドル高の161円30銭で引けました。WTI期近は前週末比▲9.8%の76.6ドル/バレルと3月4日以来の水準まで低下しました。

今週は、ドル円相場の行方が注目されます。先週は一時161円81銭と24年7月に付けた39年ぶりの安値161円95銭に迫りました。今週発表の米PCEデフレーターが上振れれば、FRBの早期利上げ観測が一段と強まり、ドル高・円安が進む可能性があるため注視が必要です。

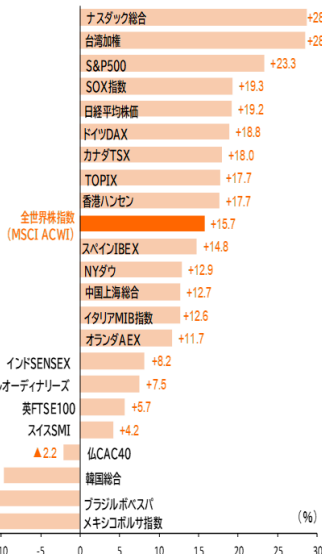
当面の注目イベント

- ◆日・米・欧 総合PMI6月速報値 (23日)
- ◆日・日銀決定会合「主な意見」 (24日)
- ★独・6月IFO期待指数 (24日)
- ◆米・5月コアPCEデフレーター (25日)
- ★米・コア資本財受注 (25日)
- ◆日・6月東京都区部コアCPI (26日)

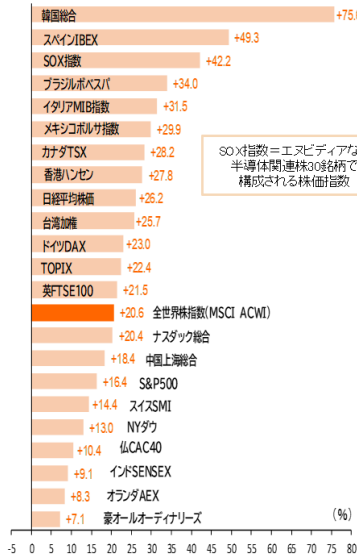
★：りそな景気先行指数関連指標

先週は、韓国総合指数、台湾加権指数、SOX指数など半導体関連株の比重が高い株価指数が最高値を更新しました。国内市場でも、日経平均株価が半導体関連株を牽引役に上昇し、7万1000円台まで高値を切り上げました

2024年

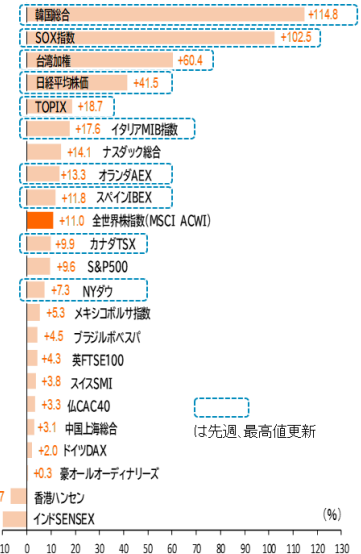


2025年



SOX指数はエヌビディアなど半導体関連株30銘柄で構成される株価指数

2026年(6月19日まで)

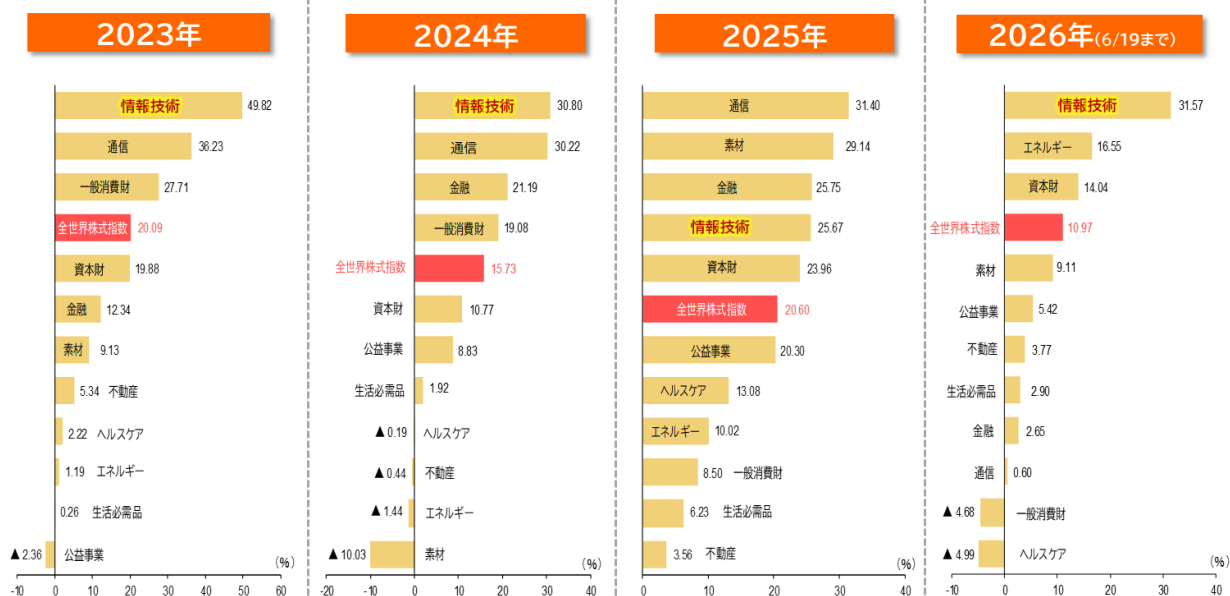


は先週、最高値更新

【出所】ブルームバーグの公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

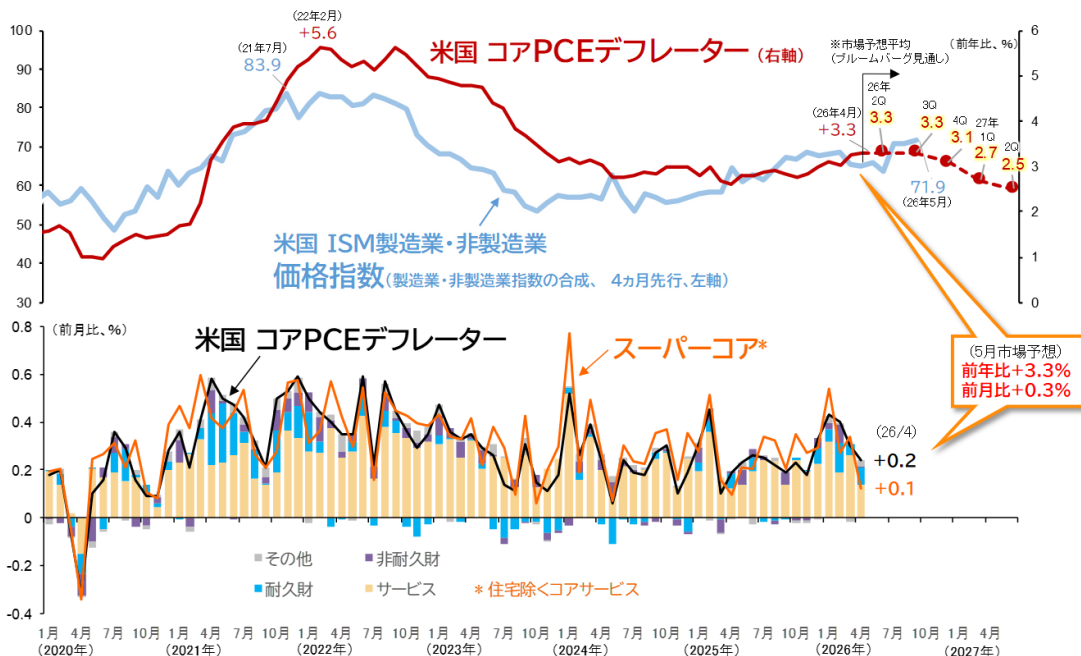
※最終ページの＜当資料に関するご留意事項＞を必ずご覧ください。

AI関連株への積極的な物色を反映し、世界株価指数の業種別騰落率では「情報技術」が年初来+30%超と大幅に上昇しています。足元のAI相場は半導体株に物色が集中しているため、「通信」は小幅上昇にとどまります



【出所】ブルームバーグの公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

FRBがインフレ指標の基準とするコアPCEデフレーターが5月分が25日に発表されます。予想（前月比+0.3%）を上回った場合、米国の年内利上げ観測が一段と強まり、ドル高・円安が進む展開が予想されます



【出所】ブルームバーグ、Haver Analyticsの公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

次回は 2026年6月29日 発行予定です

〈当資料に関するご留意事項〉

■当資料は、りそなアセットマネジメント株式会社が投資環境についてお伝えすることを目的として作成したものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。■当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、りそなアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。なお、掲載されている見解は本資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。また、事前の連絡なしに変更されることがあります。■投資信託は、値動きのある資産を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元本を割り込むことがあります。■投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡します最新の「投資信託説明書(交付目論見書)」および一体としてお渡する「目論見書補完書面」を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。